

議会報告会報告書

令和6年2月28日

小田原市議会議長
大川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
角田 真美

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和6年2月5日（月曜日）午前10時20分 ～ 午前11時30分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	角田 真美	池田 彩乃	城戸 佐和子	鈴木 和宏
	中野 正幸	宮原 元紀	稲永 朝美	大川 晋作
参加人数	17名（曾我小学校6年生児童15名、担任教諭等2名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

【質疑】 初任給はいくらですか
【回答】 議員は初任給というものはなく、報酬をいただいています。報酬は年間約 800 万円でホームページでも公開されているので見てみてください
【質疑】 議員が 1 番多い地区はどこですか
【回答】 私は豊川地区の議員ですが、豊川には 3 名の議員がいるので比較的多い地区です
【質疑】 議員にとって 1 番大事なことは何ですか
【回答】 市民の声をよく聞き、市政に届けることです
【質疑】 1 日のスケジュールはどのようになっていますか
【回答】 人によりますが、駅で活動報告のチラシを配布したり、議会に参加したり、打合せを行っています
【質疑】 議員の男女比はどのようになっていますか
【回答】 男性 17 人、女性 10 人です
【質疑】 この議場はいつできましたか
【回答】 昭和 51 年（1976 年）7 月です。47 年ほど前です
【質疑】 小田原市にディズニーランドをつくれますか
【回答】 ディズニーランドは難しいかもしれませんが、でも、市民のため、子ども達のための施設を検討していきます
【質疑】 どうして市議会議員になったのですか
【回答】 地元に住っていたからです
【質疑】 議員の休みはどれくらい取れますか
【回答】 基本的に休みはないと思っています。365 日 24 時間小田原市のためにいつでも仕事をする立場だと思えますが、体調に合わせて各議員がそれぞれ休んでいます
【質疑】 議場の中に飲み物、食べ物、ペットの持ち込みはできますか
【回答】 基本的に食べ物、ペットの持ち込みはできないことになっていますが、飲み物は、質問する議員には、ラベルを剥がしたペットボトルの水の持ち込みは許されて質問時だけ飲むことができます。また、議場ではありませんが、委員会室では盲導犬と一緒にいった事があります
【質疑】 市役所内の部屋の数はいくつですか
【回答】 フロアを区切ってたくさんの部屋があります。また、年度ごとに部屋の配置が変わり、部屋数が変わることもあります
【質疑】 会議中、難しくなると眠たくなる時はありますか
【回答】 あります。そういう時は、会議内容の理解をより深めるためにインターネットで調べたりしています
【質疑】 議員にはどうしたらなれますか
【回答】 市議会議員の場合ですが、25 歳から立候補が出来ます。あとは、自分自身、何をしたいのか信念・信条が必要だと思います。日本を、地域を、よいものにするために、いろいろな教養とともに経験も必要となります
【質疑】 会議は緊張しますか
【回答】 はい、緊張します。まず、自分の言葉に責任を持たなくてはなりません。議事録に残りますし、出来るだけ丁寧に分かりやすく、考えるのでとても緊張します